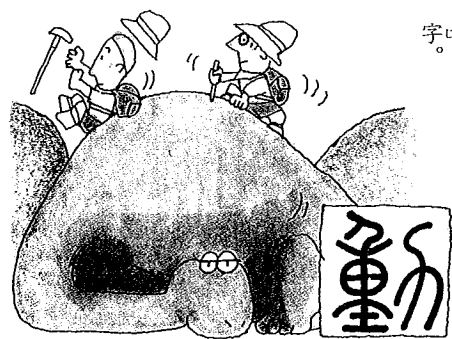


動

〔3年〕

11画 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔



なりたち 重と力との会意形声字。重い物でも力を加えれば「うごく」という意味で、「うごく」「うごかす」ことを表した字。

ドウ
うごく・うごかす

▼うごく。
動揺：物や心がゆれうごくこと。
動静：①動くことと静かなこと。②動き。様子。消息。
用例 敵軍の動静を探る。
動機：人がある行動を起こす原因となったもの。

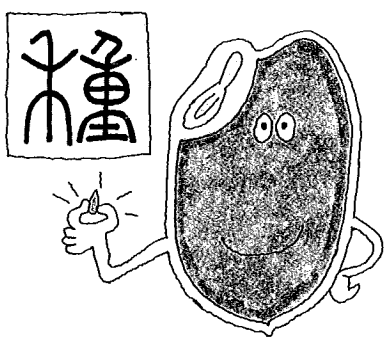
▼うごかす。はたらく。
動議：会議の途中で新しく議題を出すこと。例 緊急動議
人のふるまい。
動作：からだの動き方。
▼普通の状態をはずれる。
動乱：世の中の秩序が乱れ、騒動が起きること。
動転：びつくりして気が転倒すること。

よみかた 動員・動向・動脈・挙動・言動・衝動・制動・扇動・能動・微動・不動・変動・暴動・躍動・流動

種

〔4年〕

14画 禾 禾 禾 種 種 種



なりたち 稲の形を表した禾と重との会意形声字。稲の粒の中から最もよく実った重いものを選んで「たね」にするので、重と禾とで「たね」の意味を表した。

シユ
たね

いみじゆく

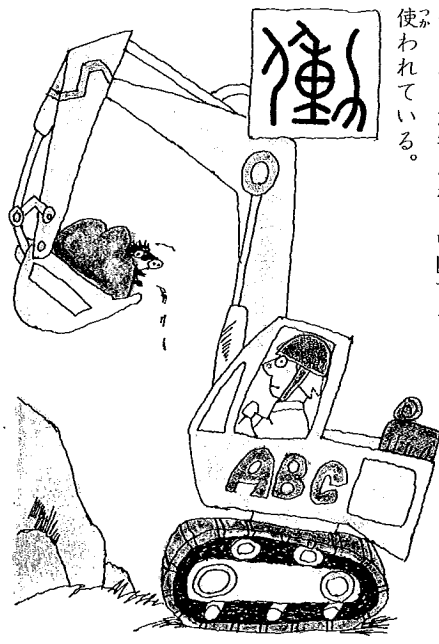
▼たね。
種子：植物のたね。
種本：本を書いたり講義をしたりするのに参考にする本。

▼たねをまく。植える。
種痘：天然痘にかかるのを防ぐために、牛痘をあらかじめ人の体に接種すること。
▼たぐい。なにかま。
種類：性質が共通するものをひとまとめにして、他と区別したなにかま。
種族：人類を血統・言語・風俗などで分けた場合、同じなかに属するもの。
雑種：①色々なものが入り混じった種類。②異なった種類をかけたあわせた結果生まれたもの。用例 雑種の犬。
▼生物の分類の最小単位。
変種：同じ種類だが、変わったところのあるもの。

働

〔4年〕

13画 亻 亻 信 働 働 働



なりたち 人と動との会意形声字。人は体を動かして「はたらく」ので、人と動とで「はたらく」ことを表した。わが国で作られた漢字だが、中国でも使われている。

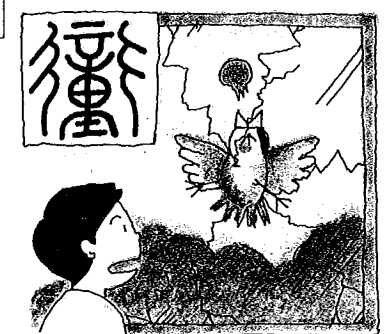
ドウ
はたらく

▼はたらく。
労働：体を動かして働くこと。
例 労働者
稼働：「稼動」にも書く。①かせぐために働くこと。②機械を動かして仕事をすること。例 稼働時間
実働：実際に労働すること。
例 実働時間（休憩時間や食事時間を除いて、実際に労働する時間。）

衝

〔15年〕

15画 彳 彳 彳 衝 衝 衝



なりたち 十字路の形を表した行と、輻（マ）の意味の童との会意形声字。戦車が道を突き進む意味から、「突き当てる」意味を表した。また、重と亼（かぶ）から「重要な地点」の意味に用いられる。

シヨウ

いみじゆく

▼突く。つきあたる。ぶつかる。
衝突：つきあたること。ぶつかること。例 正面衝突
衝撃：①はげしく突き当たること。②はげしく心をうつこと。シヨック。用例 衝撃的な事件。③物理学で、物体に急に加えられた強い力のこと。

▼重要な点。かなめ。
要衝：交通や戦争のための重要な地点。用例 要衝の地を確保する。
折衝：問題を解決するために相手と話し合うこと。
よみかた 緩衝

種 衝

種 衝

天

動 働